

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 23 年 3 月 25 日

理事長 間宮 忠敏

## 訪日外客数・出国日本人数 (2011 年 2 月推計値、2010 年 12 月暫定値)

### Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers

◇2 月：訪日外客数 / 前年同月比 2.2%増の 68 万人に……………P3

◇2 月：出国日本人数 / 前年同月比 7.5%増の 138 万 7 千人に……………P3

#### 2011 年 2 月 推計値

頁/Page

- ◆総括表：2011 年 訪日外客数・出国日本人数 …………… 1-2  
2011 Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers
- ◆解 説：2011 年 2 月 訪日外客数・出国日本人数 …………… 3-16

#### 2010 年 12 月 暫定値

- ◆数 表：2010 年 12 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …………… 17  
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Dec. 2010 (provisional)
- 2010 年 1 月～12 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …… 18  
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.- Dec. 2010 (provisional)
- 2010 年 年齢層 / 性別 出国日本人数 (暫定値) …………… 19  
Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010 (provisional)
- 2006 年～2010 年 各国・地域別 日本人訪問者数 (受入国統計) …… 20  
Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) 2006 – 2010

お問い合わせ先：企画部 調査研究グループ

TEL : 03-3216-1905



# 平成23年 訪日外客数・出国日本人数

## 2011 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO) 企画部  
Corporate Planning Department, Japan National Tourism Organization  
Tel: 03-3216-1905

平成23年3月25日  
25/Mar/2011

(単位: 人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成22年 2010	平成23年 2011	伸率 Change %	平成22年 2010	平成23年 2011	伸率 Change %
1 Jan.	640,346 (437,752)	* 714,400	* 11.6	1,264,299	* 1,282,000	* 1.4
2 Feb.	664,982 (514,106)	* 679,500	* 2.2	1,289,825	* 1,387,000	* 7.5
3 Mar.	709,684 (484,298)			1,563,113		
4 Apr.	788,212 (601,872)			1,212,959		
5 May	721,348 (536,880)			1,262,453		
6 June	677,064 (511,123)			1,312,608		
7 July	878,582 (714,623)			1,405,335		
8 Aug.	802,725 (613,413)			1,642,240		
9 Sept.	717,756 (498,421)			1,541,041		
10 Oct.	727,278 (507,872)			1,437,105		
11 Nov.	634,818 (435,315)			1,397,424		
12 Dec.	648,380 (506,299)			1,308,822		
1~2 Jan.-Feb.	1,305,328 (951,858)	* 1,393,900	* 6.8	2,554,124	* 2,669,000	* 4.5
1~12 Jan.-Dec.	8,611,175 (6,361,974)			16,637,224		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 平成22年1~12月は暫定値、\*部分はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3: 訪日外客数(確定値・暫定値)は法務省資料を基にJNTOが算出し、出国日本人数(確定値・暫定値)は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆注5: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Jan. - Dec. 2010 are provisional, while \* stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice), and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

# 2011年2月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Feb. 2011 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2010年 2月	2011年 2月	伸率(%)	2010年 1月～2月	2011年 1月～2月	伸率(%)
総数	Grand Total	664,982	679,500	2.2	1,305,328	1,393,900	6.8
韓国	South Korea	197,784	231,600	17.1	429,837	500,000	16.3
中国	China	121,494	105,400	-13.2	213,614	204,700	-4.2
台湾	Taiwan	105,416	93,400	-11.4	195,265	190,500	-2.4
香港	Hong Kong	52,235	49,300	-5.6	82,757	83,700	1.1
タイ	Thailand	9,944	13,600	36.8	19,825	25,000	26.1
シンガポール	Singapore	10,791	12,500	15.8	17,368	21,500	23.8
豪州	Australia	20,631	21,500	4.2	47,535	52,200	9.8
米国	U.S.A.	43,645	45,100	3.3	92,288	96,800	4.9
カナダ	Canada	11,484	10,300	-10.3	22,616	21,100	-6.7
英国	United Kingdom	15,630	14,100	-9.8	27,891	27,400	-1.8
フランス	France	8,700	9,000	3.4	16,918	18,300	8.2
ドイツ	Germany	7,293	8,600	17.9	14,192	16,300	14.9
マレーシア	Malaysia	7,943	9,100	14.6	12,632	15,900	25.9
インド	India	3,999	4,700	17.5	9,757	10,800	10.7
ロシア	Russia	2,450	3,300	34.7	6,569	7,400	12.7
その他	Others	45,543	48,000	5.4	96,264	102,300	6.3

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2010年の数値は確定値、2011年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Above figures for 2011 stands for the preliminary ones estimated by JNTO.

## 2011年2月 訪日外客数・出国日本人数 推計値

### 【訪日外客数】 16か月連続で増加

2月	679,500人	(前年同月比 2.2%増、14,500人増)
1~2月	1,393,900人	(前年同期比 6.8%増、88,600人増)

本年2月の訪日外客数は、これまで2月として過去最高を記録していた2008年(696,326人)と比べ、約16,800人少なかった。月別では、2009年11月以降、16か月連続の前年同月比増となった。また、本年1月~2月累計の訪日外客数は、これまで過去最高を記録していた2008年1月~2月(1,407,676人)と比べ、約13,800人少なかった。

参考： 2月の訪日外客数(年別で多い順、2011年は第2位)  
2008年：696,326人、2011年：679,500人

参考： 1月~2月の訪日外客数(年別で多い順、2011年は第2位)  
2008年：1,407,676人、2011年：1,393,900人

### 【要因】 訪日旅行の宣伝効果、景気の回復などに加え、スキー旅行需要増、羽田等への航空便拡充などが、訪日外客増に寄与

- 2月のプラス要因は、広告・宣伝の効果(韓国、中国、台湾、香港、豪州、米国、英国、フランスなど)、訪日旅行商品の販売網拡大(カナダ)、民間企業の訪日旅行懸賞キャンペーンの実施(タイ)、スキー旅行需要増(台湾、豪州)、訪日個人観光査証の発給条件の緩和措置(中国)、景気の回復・好況(韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、カナダ、フランス、ドイツなど)、航空便・航空座席数の増加・回復(韓国、香港、タイ、シンガポール、米国、英国、フランス、ドイツなど)、チャーター便の運航(タイなど)、割安航空券の設定(シンガポール、英国)、曜日の組み合わせによる旧正月休暇日数の増加(韓国)などが挙げられる。
- 2月のマイナス要因は、円の高止まり(香港、シンガポール、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツなど)、景気回復の遅れ(英国)、航空便・航空座席数の減少(豪州、カナダなど)、日本経由需要の減少(豪州、カナダ)、航空運賃の上昇(台湾など)、旅行地間の競争激化(豪州)、霧島連山新燃岳の噴火の活発化(韓国)、旧正月旅行需要の1月への前倒し(中国、台湾、香港、シンガポールなど)などが挙げられる。

### 【出国日本人数】 5か月連続で増加

2月	1,387,000人	(前年同月比 7.5%増、97,000人増)
1~2月	2,669,000人	(前年同期比 4.5%増、115,000人増)

本年2月の出国日本人数は、これまで2月として過去最高を記録していた2001年(1,501,532人)と比べ、約115,000人少なかった。月別では、2010年10月以降、5か月連続の前年同月比増となった。また、本年1月~2月累計の出国日本人数は、これまで過去最高を記録していた2001年1月~2月(2,863,243人)と比べ、約194,000人少なかった。

参考： 2月の出国日本人数（年別で多い順、2011年は第4位）

2001年：1,501,532人、2000年：1,414,251人、2006年：1,398,661人、2011年：1,387,000人

参考： 1月～2月の出国日本人数（年別で多い順、2011年は第7位）

2001年：2,863,243人、2005年：2,828,511人、2007年：2,785,460人、2006年：2,742,215人、  
2008年：2,726,554人、1997年：2,714,647人、2011年：2,669,000人

### [要因] 円高、羽田空港の国際線発着枠拡大などが、海外旅行にプラスに作用

- 2月のプラス要因は、米ドル等に対する円の高止まり、羽田空港の国際線発着枠拡大（韓国、台湾、香港、タイ、シンガポール、米国、フランス、マレーシア）、台北花博の開催（2010年11月6日～2011年4月25日）などが挙げられる。
- 一方、中東・北アフリカ諸国では本年に入って、政変、内乱、デモが相次いで発生した。チュニジアとエジプトでは反政府デモが拡大した後、政変（各々1月中旬、2月11日）が起こった。リビアでは反政府デモ（2月中旬～）が拡大した後、内乱に陥った。イエメン（1月27日～）やバーレーン（2月13日～）などでも大規模な反政府デモが発生した。その他、イラン、イラク、オマーン、サウジアラビア、クウェート、アルジェリア、モロッコなどでも、規模を問わず、本年2月にデモの発生が伝えられた。
- ニュージーランド・クライストチャーチで本年2月22日に大地震が発生し、日本人も多数被災した。
- その他、コートジボワールでの大統領選挙後の政治的混乱（2010年12月上旬～）、ブラジル・リオデジャネイロ州の洪水被害（2011年1月11日以降、数日間）、ロシア・モスクワのドモジェドボ空港での爆弾テロ事件（1月24日）なども、局地的な阻害要因となった。

## 【市場別 訪日外客数（推計値）】

### ◆韓国

昨年よりも旧正月休暇が長かったことに加え、景気の回復、訪日旅行の宣伝効果、航空座席供給量の増加などが影響し、訪日客が増加

2月： 231,600人（前年同月比17.1%増、33,800人増）

1～2月： 500,000人（前年同期比16.3%増、70,200人増）

本年2月の訪日客数は、これまで2月として過去最高を記録していた2008年(234,876人)と比べ、約3,300人少なかったものの、回復基調に乗り、それに次ぐ数値を記録した。月別では、2009年11月以降、16か月連続の前年同月比増となった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2008年1月～2月(506,459人)と比べ、約6,500人少なかったものの、それに次ぐ数値を記録した。

参考： 2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第2位）

2008年：234,876人、2011年：231,600人（注）両年とも旧正月休暇該当月は2月。

参考： 1月～2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第2位）

2008年：506,459人、2011年：500,000人

### [要因]

- 昨年の旧正月休暇は2月13日（土）～15日（月）の3日間であったが、本年の旧正月休暇は、2月2日（水）～4日（金）と週末の5日（土）、6日（日）が重なり5日間となったため、外国旅行需要が拡大した。
- 景気の回復、低い失業率などを背景に、小売販売額が増加するなど消費意欲が活発化している。また、為替レートは円が高止まっているものの安定している。（本年2月：1円＝13.5韓国ウォン）

注： 韓国銀行によると、2010年第4四半期のGDPは、前年同期比4.8%増となった。（2010年第1四半期：8.1%増、第2四半期：7.2%増、第3四半期：4.4%増、第4四半期：4.8%増）

注： 韓国統計庁によると、失業率は10か月連続で3%台が続いた。（2010年2月：4.9%、3月：4.1%、4月：3.8%、5月：3.2%、6月：3.5%、7月：3.7%、8月：3.3%、9月：3.4%、10月：3.3%、11月：3.0%、12月：3.5%、2011年1月：3.8%）

注： 韓国統計庁によると、2011年1月の小売販売額は、前年同月比15.8%増の25兆726億ウォンとなった。前年同月比21か月連続の増加を示した。

- 昨年10月から本年3月まで、ビジット・ジャパン事業の広告（テレビ、新聞、雑誌、検索サイト、映画館、バス・列車車体）を展開した。
- 昨年3月以降、日韓間の航空便が急増した。また、昨年10月31日からの羽田⇄ソウル（金浦）便の増便に伴い、JNTOと航空各社は10月から1月まで共同広告や記念イベントを展開した。

注： 日韓間の航空便の拡大

茨城⇄ソウル（仁川） 2010年3月11日、週7便で新規就航（アジアナ航空）

青森⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（大韓航空）

中部⇄ソウル（金浦） 2010年3月28日、週7便で新規就航（済州航空）

中部⇄済州 2010年3月28日以降、週3便から週5便に増便（大韓航空）

関西⇄済州 2010年3月28日以降、週6便から週7便に増便（大韓航空）

福岡⇄釜山 2010年3月29日、週7便で新規就航（エア釜山）

関西⇄釜山 2010年4月26日、週7便で新規就航（エア釜山）

対馬⇄釜山 2010年5月7日、週4便で新規就航（コリアエクスプレスエア）  
 関西⇄清州 2010年9月1日、週4便で新規就航（大韓航空）  
 新千歳⇄ソウル（仁川） 2010年9月2日、週7便から週10便に増便（大韓航空）  
 那覇⇄ソウル（仁川） 2010年10月31日以降、週3便から週5便に増便（アジアナ航空）  
 羽田⇄ソウル（仁川） 2010年10月31日以降、週7便で新規就航（大韓航空）  
 羽田⇄ソウル（金浦） 2010年10月31日以降、週14便から週21便に増便（日本航空）  
 羽田⇄ソウル（金浦） 2010年10月31日以降、週14便から週21便に増便（全日空）  
 羽田⇄ソウル（金浦） 2010年10月31日以降、週14便から週21便に増便（大韓航空）  
 羽田⇄ソウル（金浦） 2010年10月31日以降、週14便から週21便に増便（アジアナ航空）  
 新千歳⇄ソウル（仁川） 2010年12月26日から2011年2月28日まで、週4便、計44便のチャーター便を運航（イースター航空）  
 新千歳⇄ソウル（仁川） 2010年12月27日から2011年2月28日まで、週2便、計20便のチャーター便を運航（ジンエアー）  
 北九州⇄ソウル（仁川） 2010年12月27日から2011年2月28日まで、週3便を週4便に増便（済州航空）  
 佐賀⇄ソウル（仁川） 2010年12月29日から2011年3月1日まで、週2便、計18便のチャーター便を運航（ジンエアー）  
 静岡⇄釜山 2010年12月29日から2011年3月まで、チャーター便を運航（エアー釜山）  
 宮崎⇄ソウル（仁川） 2011年1月8日から2011年2月5日まで、週2便、計8便のチャーター便を運航（ジンエアー）  
 福島⇄ソウル（仁川） 2011年1月10日から2011年2月28日まで、週2便、計15便のチャーター便を運航（大韓航空）  
 新千歳⇄ソウル（仁川） 2011年1月11日から2011年3月まで、週2便でチャーター便を運航（大韓航空）

注： 日韓間の航路の拡大

下関⇄光陽 2011年1月23日以降、週2便の定期カーフェリーを新規就航（光陽フェリー）

注： 日韓間の航空便の縮小

大分⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便（大韓航空）

長崎⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便（大韓航空）

成田⇄ソウル（仁川） 2010年10月1日以降、週21便から週14便に減便（日本航空）

- 韓国は本年1月から2月にかけて猛烈な寒波が続いたため、避寒地として日本を含む温暖な旅行地への旅行需要が高まった。
- 一方、本年1月下旬以降、霧島連山新燃岳の噴火が活発化しており、2月初旬に予定されていた宮崎への定期便やチャーター便が計7便運休されるなど、九州南部への旅行にマイナスの影響を与えた。

## ◆中国

### 旧正月の旅行需要の一部が1月に前倒ししたことなどにより、訪日客が減少

2月： 105,400人（前年同月比13.2%減、16,100人減）

1～2月： 204,700人（前年同期比4.2%減、8,900人減）

本年2月の訪日客数は、これまで2月として過去最高を記録していた2010年（121,494人）と比べ、約16,100人少なかった。月別では、2010年12月以来、2か月ぶりの前年同月比減となった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2010年1月～2月（213,614人）と比べ、約8,900人少なかった。

参考： 2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第2位）

2010年：121,494人、2011年：105,400人（注）両年とも旧正月休暇該当月は2月。

参考： 1月～2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第2位）

2010年：213,614人、2011年：204,700人

### [要因]

- 旧正月休暇は、昨年が2月13日（土）～19日（金）、本年が2月2日（水）～

2月8日（火）と、各々7日間であった。但し、本年は、訪日旅行需要の一部が1月末に前倒ししたことから、本年2月の訪日旅行需要は前年同月に比べて縮小した。

- 沖縄県尖閣諸島沖で中国漁船衝突事件（昨年9月7日）が発生した後、訪日客が急減したが、減少基調は昨年11月に底を打ち、その後回復基調に転じた。但し、本年の旧正月休暇期間中の訪日旅行需要は、急増した昨年ほどの勢いはなかった。
- 一方、経済が好調に推移しており、消費意欲は比較的旺盛である。

注： 中国国家统计局によると、中国の経済成長率（実質GDP）は、2010年第1四半期が前年同期比11.9%増、第2四半期が同10.3%増、第3四半期が同9.6%増、第4四半期が同9.8%増であった。

注： 中国国家统计局によると、2010年第4四半期の都市部登録失業率は4.1%で、前年同期比0.2ポイント減となった。

注： 中国国家统计局によると、2010年12月の社会消費財小売総額は前年同月比19.1%増となった。

- 昨年12月から本年2月まで、ビジット・ジャパン事業の広告（新聞、雑誌、タクシー車内など）を展開した。
- 昨年7月1日に訪日個人観光査証の発給条件が緩和された。それ以降、個人旅行需要が拡大してきた。
- 昨年3月以降、日中間の航空便で拡大と縮小があった。

注： 日中間の航空便の拡大

新千歳⇄上海（浦東） 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（中国東方航空）  
成田⇄上海（浦東） 2010年3月28日以降、週14便から週21便に増便（全日空）  
成田⇄深圳 2010年3月28日以降、航空機材を大型化（中国南方航空）  
静岡⇄上海（浦東） 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便（中国東方航空）  
中部⇄成都 2010年3月28日、週7便で新規就航（中国国際航空）  
関西⇄深圳 2010年3月28日以降、航空機材を大型化（中国南方航空）  
福岡⇄広州 2010年3月28日以降、週2便から週3便に増便（中国南方航空）  
新千歳⇄北京 2010年7月4日以降、週2便から週4便に増便（中国国際航空）  
茨城⇄上海（浦東） 2010年7月28日以降、週3便で定期チャーター便（座席数180席）を運航（春秋航空）  
新千歳⇄瀋陽 2010年8月11日、週2便で運航再開（中国南方航空）  
羽田⇄北京 2010年10月31日以降、航空機材を大型化（全日空）  
羽田⇄上海（虹橋） 2010年10月31日以降、航空機材を大型化（全日空）  
成田⇄上海（浦東） 2010年10月31日以降、航空機材を大型化（全日空）  
成田⇄無錫 2011年1月21日から3月まで、週4便でプログラムチャーター便を運航（深圳航空）

注： 日中間の航空便の縮小

成田⇄広州 2010年3月28日以降、航空機材を小型化（全日空）  
中部⇄重慶 2010年3月28日以降、週7便を運休（中国国際航空）  
関西⇄青島 2010年3月28日以降、週7便から週4便に減便（全日空）  
関西⇄アモイ 2010年3月28日以降、週4便を運休（全日空）  
関西⇄広州 2010年3月28日以降、航空機材を小型化（中国南方航空）  
中部⇄広州 2010年10月1日以降、週4便を運休（日本航空）  
関西⇄北京 2010年10月1日以降、週7便を運休（日本航空）  
関西⇄広州 2010年10月1日以降、週3便を運休（日本航空）  
旭川⇄上海（浦東） 2010年10月11日から2011年1月3日まで、及び2011年2月14日以降、定期チャーター便を運休（中国東方航空）  
成田⇄瀋陽 2010年10月31日以降、週7便から週3便に減便（全日空）  
成田⇄北京 2010年10月31日以降、航空機材を小型化（全日空）  
中部⇄上海（浦東） 2010年10月31日以降、週7便を運休（全日空）



## ◆台湾

### 昨年よりも旧正月休暇が短かったことに加え、旧正月休暇期間中の航空運賃の上昇などが影響し、訪日客が減少

2月： 93,400人（前年同月比11.4%減、12,000人減）

1～2月： 190,500人（前年同期比2.4%減、4,800人減）

本年2月の訪日客数は、これまで2月として過去最高を記録していた2007年（126,734人）と比べ、約33,300人少なかった。月別では、2010年8月以来、6か月ぶりの前年同月比減となった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2008年1月～2月（220,650人）と比べ、約30,200人少なかった。

参考： 2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第5位）

2007年：126,734人、2008年：114,090人、2010年：105,416人、2005年：96,399人、2011年：93,400人

（注）5か年とも旧正月休暇該当月は2月。

参考： 1月～2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第5位）

2008年：220,650人、2007年：214,587人、2006年：202,068人、2010年：195,265人、2011年：190,500人

### [要因]

- 昨年9連休であった旧正月休暇が、本年は6連休になったため、その分、外国旅行需要が縮小した。

注： 旧正月休暇は、2010年が2月13日（土）～21日（日）の9連休、2011年が2月2日（水）～2月7日（月）の6連休であった。

- 航空運賃が高まっており、旧正月期間中の訪日ツアー料金が1～2万台湾ドル（約3～5万円）上昇した。
- 一方、景気は回復基調にある。

注： 台湾行政院主計処によると、台湾の経済成長率（実質GDP）は、2010年第1四半期が前年同期比13.6%増、第2四半期が同12.9%増、第3四半期が同10.7%増、第4四半期が同6.9%増であった。

注： 台湾行政院主計処によると、失業率は減少傾向にある。（2010年3月：5.7%、4月：5.4%、5月：5.1%、6月：5.2%、7月：5.2%、8月：5.2%、9月：5.1%、10月：4.9%、11月：4.7%、12月：4.7%、2011年1月：4.6%、2月：4.6%）

- 本年2月に、ビジット・ジャパン事業の広告（テレビ、雑誌、バス車体、地下鉄駅モニター）を展開した。
- 本年1月から2月中旬にかけて、台湾人スキー客が千人以上、富山空港へのチャーター便を利用して長野県各地を訪問した。外国人スキー客がこれだけ集中して同地域を訪れたのは初めてであった。
- なお、本年1月下旬以降、霧島連山新燃岳の噴火が活発化しているが、九州南部への旅行需要にはさほどマイナスの影響を与えなかった。

## ◆香港

### 旧正月の旅行需要の一部が1月に前倒ししたことに加え、円の高止まりなどが影響し、訪日客が減少

2月： 49,300人（前年同月比5.6%減、2,900人減）

1～2月： 83,700人（前年同期比1.1%増、900人増）

本年2月の訪日客数は、これまで2月として過去最高を記録していた2008年(55,739人)と比べ、約6,400人少なかった。月別では、2010年12月以来、2か月ぶりの前年同月比減となった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2008年1月～2月(90,490人)と比べ、約6,800人少なかった。

参考： 2月の訪日客数(年別で多い順、2011年は第3位)  
2008年：55,739人、2010年：52,235人、2011年：49,300人  
(注)3か年とも旧正月休暇該当月は2月。

参考： 1月～2月の訪日客数(年別で多い順、2011年は第2位)  
2008年：90,490人、2011年：83,700人

## [要因]

- 旧正月休暇は、昨年が2月13日(土)～16日(火)、本年が2月3日(木)～2月6日(日)と、各々4日間であった。但し、本年は、訪日旅行需要の一部が1月末に前倒ししたことから、本年2月の訪日旅行需要は前年同月に比べて縮小した。
- 円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。(2月：1香港ドル=10.6円)
- 一方、景気が回復基調にあり、外国旅行需要にプラスに作用している。

注： 香港政府統計処によると、香港の経済成長率(実質GDP)は、2010年第1四半期が前年同期比8.2%増、第2四半期が同6.5%増、第3四半期が同6.8%増、第4四半期が同6.2%増であった。

注： 香港政府統計処によると、2010年11月～2011年1月の失業率は3.8%(暫定値、季節調整済み)で、前年同期比1.1ポイント減、また、前期比(2010年8月～10月)0.4ポイント減となった。失業率は全般的に低下傾向にある。

- 冬季の訪日旅行を促進するため、本年1月から3月まで、ビジット・ジャパン事業の広告(新聞、雑誌、地下鉄駅構内、バス停、検索サイトなど)を展開した。
- 日香間、日・マカオ間の航空便が昨年3月以降拡充された。

注： 日香間、日・マカオ間の航空便の拡大

新千歳⇄香港 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便(香港エクスプレス航空)

成田⇄マカオ 2010年3月28日、週3便で新規就航(マカオ航空)

→香港から訪日旅行をする際、マカオ経由便も利用されている。

那覇⇄香港 2010年5月1日から10月31日まで、週2便で季節運航便を運航(香港ドラゴン航空)

→2010年11月21日以降、週2便で定期便化

成田⇄香港 2010年10月31日、週7便で新規就航(香港航空)

羽田⇄香港 2010年10月31日以降、週3便から週7便に増便(日本航空)

羽田⇄香港 2010年10月31日以降、航空機材を大型化(全日空)

羽田⇄香港 2010年10月31日、週14便で新規就航(キャセイパシフィック航空)

関西⇄香港 2010年10月31日以降、週21便から週28便に増便(キャセイパシフィック航空)

福岡⇄香港 2010年10月31日、週7便で運航再開(香港ドラゴン航空)

注： 日香間の航空便の縮小

関西⇄香港 2010年10月1日以降、週7便を運休(日本航空)

成田⇄香港 2010年10月31日以降、週42便から週35便に減便(キャセイパシフィック航空)

成田⇄香港 2010年10月31日以降、週14便から週7便に減便(日本航空)

## ◆タイ

### 景気の回復、航空便の拡大などにより、訪日客が過去最高を記録

2月： 13,600人（前年同月比36.8%増、3,700人増）

1～2月： 25,000人（前年同期比26.1%増、5,200人増）

本年2月の訪日客数は、2月単月、1月～2月累計とも過去最高を記録した。月別では、2010年3月以降、12か月連続の前年同月比増となった。本年2月の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2008年2月（10,738人）と比べ、約2,900人多かった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2010年1月～2月（19,825人）と比べ、約5,200人多かった。

#### [要因]

- 輸出と民間投資の拡大により、経済が好調に推移し、消費も伸びている。

注： タイ財務省によると、2011年1月の輸出額は前年同月比22.2%増の167億米ドルとなった。15か月連続で二桁成長を記録した。

注： タイ中央銀行によると、2011年1月の民間消費指数は前年同月比4.7%増、民間投資指数は同13.0%増を記録した。

注： タイ国家経済社会開発委員会（NESDB）事務局によると、2010年第4四半期のGDPは前年同期比3.8%増となった

- 日タイ間の航空座席供給量が昨年10月に拡大した。

注： 日タイ間の航空便の拡大

羽田⇄バンコク 2010年10月30日、週7便で新規就航（全日空）

羽田⇄バンコク 2010年10月31日、週7便で新規就航（日本航空）

羽田⇄バンコク 2010年10月31日、週7便で新規就航（タイ国際航空）

中部⇄バンコク 2010年10月31日以降、週7便から週10便に増便（タイ国際航空）

福岡⇄バンコク 2010年10月31日以降、週5便から週7便に増便（タイ国際航空）

注： 日タイ間の航空便の縮小

中部⇄バンコク 2010年10月1日以降、週7便を運休（日本航空）

- 一部の企業によって、訪日旅行が当たる懸賞キャンペーンがテレビ広告などを通じて展開された。
- 「さっぽろ雪まつり」に合わせて、チャーター便で札幌を訪問するツアーが催行された。

## ◆シンガポール

### 航空便の拡大、好調な景気などにより、訪日客が増加

2月： 12,500人（前年同月比15.8%増、1,700人増）

1～2月： 21,500人（前年同期比23.8%増、4,100人増）

本年2月の訪日客数は、2月単月、1月～2月累計とも過去最高を記録した。月別では、2010年11月以降、4か月連続の前年同月比増となった。本年2月の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2008年2月（11,707人）と比べ、約800人多かった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2008年1月～2月（18,336人）と比べ、約3,200人多かった。

## [要因]

- 日シンガポール間の航空座席供給量が、昨年10月以降拡大した。

注： 日本⇄シンガポール間の航空便の拡大

羽田⇄シンガポール 2010年10月31日、週7便で新規就航（日本航空）

羽田⇄シンガポール 2010年10月31日、週7便で新規就航（全日空）

羽田⇄シンガポール 2010年10月31日、週14便で新規就航（シンガポール航空）

関西⇄シンガポール 2010年11月1日以降、週7便から週10便に増便（シンガポール航空）

注： 日本⇄シンガポール間の航空便の縮小

成田⇄シンガポール 2010年10月31日以降、週7便を運休（日本航空）

- 景気が比較的好調である。

注： シンガポール通産省によると、2010年第4四半期のGDPは前年同期比12.0%増となった。（参考：第1四半期のGDPは同16.4%増、第2四半期は同19.4%増、第3四半期は同10.5%増であった。）

注： シンガポール経済開発庁によると、2011年1月の製造業生産高指数（2007年=100、速報値）は前年同月比10.5%増の116.6となった。

- シンガポール系航空会社が本年2月に、低料金で訪日団体ツアー用の航空座席を旅行会社に卸したため、訪日団体ツアーの予約が好調であった。
- シンガポール系、及び米国系航空会社が本年2月以降、日本を含む各方面への割引航空運賃を設定している。これにより、2月に個人旅行需要が増加したものとみられる。
- 一方、シンガポールドルは、円に対して下げ止まっている反面、米ドルやユーロに対しては高止まっている。訪日旅行よりも訪米旅行、訪欧旅行に対して割安感が膨らんでいる。（2月：1シンガポールドル=64.7円）
- なお、旧正月休暇は、昨年が2月13日（土）～15日（月）の3日間、本年が2月3日（木）～2月6日（日）の4日間であった。但し、本年の旧正月休暇は、訪日旅行需要の一部が1月末に前倒しした。

## ◆豪州

### スキー旅行需要の増加などにより、訪日客が過去最高を記録

2月： 21,500人（前年同月比4.2%増、900人増）

1～2月： 52,200人（前年同期比9.8%増、4,700人増）

本年2月の訪日客数は、2月単月、1月～2月累計とも過去最高を記録した。月別では、2010年12月以降、3か月連続の前年同月比増となった。本年2月の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2010年2月（20,631人）と比べ、約900人多かった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2008年1月～2月（49,974人）と比べ、約2,200人多かった。

## [要因]

- 訪日スキー旅行の宣伝を継続的に行った結果、北海道、長野・新潟、東北のスキー場を訪れる豪州人が、昨年よりも増加したとみられる。また、冬の休暇シーズンに向けて、昨年9月からビジット・ジャパン事業の広告（新聞及び関連

紙のオンライン広告)を展開したことも、訪日客増に寄与した。

- 昨年10月に、日系と豪州系の航空会社の共同運航便(成田⇄ブリスベン便)が運休し、航空座席供給量が減少した。また、昨年9月から10月にかけて、日系航空会社が日欧間の航空路線数を縮小したことにより、豪州人の日本経由欧州行き需要が縮小した。しかし、昨年10月末に香港やシンガポールの航空会社が羽田空港に乗り入れたことで、香港やシンガポール、マレーシアを経由して羽田に入国する需要が生まれ、日豪間の直行便航空座席供給量減の一部を補填した。

注： 日豪間の航空便の縮小

成田⇄ブリスベン 2010年10月1日以降、週7便を運休(日本航空の機材で運航、カンタス航空との共同運航便)

注： 日欧間の航空便の縮小

成田⇄アムステルダム 2010年9月30日以降、週7便を運休(日本航空)

成田⇄ミラノ 2010年9月30日以降、週4便を運休(日本航空)

成田⇄ローマ 2010年10月1日以降、週3便を運休(日本航空)

注： 日豪間の航空便の拡大

関西⇄ケアンズ 2008年12月に運休したが、2010年4月1日以降、週4便で再開(ジェットスター航空)

成田⇄シドニー 2010年7月5日以降、航空機材を大型化(カンタス航空)

注： 日欧間の航空便の拡大

羽田⇄パリ 2010年10月1日以降、週7便で新規就航(日本航空)

- 東南アジア系を始めとする格安航空会社が、豪州路線の拡大や豪州での販促強化を進めており、日豪間の航空路線に限らず多方面で割引競争が起こっている。運賃の低下に合わせて、東南アジア諸国などが誘致競争を活発化させており、日本より割安感のある旅行地が選ばれる傾向がみられている。

## ◆米国

### 訪日旅行の宣伝効果、羽田就航効果により、訪日旅行需要が回復

2月： 45,100人(前年同月比3.3%増、1,500人増)

1~2月： 96,800人(前年同期比4.9%増、4,500人増)

本年2月の訪日客数は回復基調にあるものの、これまで2月として過去最高を記録していた2005年(53,128人)と比べ、約8,000人少なかった。また、本年1月~2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2005年1月~2月(110,832人)と比べ、約14,000人少なかった。

参考： 2月の訪日客数(年別で多い順、2011年は第9位)

2005年：53,128人、2008年：49,968人、2007年：48,052人、2004年：47,464人、2006年：47,426人、  
2002年：46,763人、1998年：46,476人、2001年：45,612人、2011年：45,100人

参考： 1月~2月の訪日客数(年別で多い順、2011年は第8位)

2005年：110,832人、2006年：104,763人、2008年：104,137人、2007年：102,200人、2004年：99,927人、  
2001年：98,184人、2002年：97,494人、2011年：96,800人

### [要因]

- 昨年8月から12月まで、ビジット・ジャパン事業の広告(旅行雑誌、検索サイト)を展開した。
- 昨年10月末以降、羽田空港と米国各地を結ぶ航空便が相次いで開設され、日米

間の航空座席供給量が増加した。また、各航空便の集客力を高めるため、昨年10月から12月の間に、JNTOと日系航空会社が共同で、有力紙に広告を掲載するとともに、旅行会社に対して就航PRセミナーを開催した。

注： 日米間の航空便の拡大、航空座席数の増加

関西⇄サンフランシスコ 2009年10月25日から2010年3月27日まで、週7便から週5便に減便していたが、2010年3月28日以降、週7便に回復（ユナイテッド航空）

成田⇄ニューヨーク 2010年6月1日以降、航空機材を大型化（デルタ航空）

関西⇄シアトル 2010年6月7日、週7便で新規就航（デルタ航空）

羽田⇄サンフランシスコ 2010年10月31日、週7便で新規就航（日本航空）

羽田⇄ロサンゼルス 2010年10月31日、週7便で新規就航（全日空）

羽田⇄ホノルル 2010年10月31日、週7便で新規就航（JAL ウェイズ）

羽田⇄ホノルル 2010年10月31日、週7便で新規就航（全日空）

羽田⇄ホノルル 2010年11月19日、週7便で新規就航（ハワイアン航空）

中部⇄ホノルル 2010年12月22日、週7便で新規就航（デルタ航空）

成田⇄ニューヨーク 2011年1月22日から2011年3月まで、土曜日に限り1日1便から2便に増便（全日空）

羽田⇄ニューヨーク 2011年2月18日、週7便で新規就航（アメリカン航空）

羽田⇄ロサンゼルス 2011年2月19日、週7便で新規就航（デルタ航空）

羽田⇄デトロイト 2011年2月19日、週7便で新規就航（デルタ航空）

注： 日米間の航空便の縮小、航空座席数の減少

成田⇄ニューヨーク 2010年4月19日以降、航空機材を小型化（全日空）

成田⇄ニューヨーク⇄サンパウロ 2010年9月30日以降、週2便を運休（日本航空）

成田⇄サンフランシスコ 2010年10月31日、週7便を運休し、羽田に週7便を振替（日本航空）

成田⇄ソルトレイクシティ 2010年5月14日以降、週5便で運航していたが、10月31日以降、運休（デルタ航空）

- 一方、円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。（2月：1米ドル=82.5円）
- 円高による日本人の訪米旅行需要の回復、米国企業の外国出張需要の回復に伴い、特にエコノミークラスの座席占有率が高まっている。羽田空港の国際線発着枠拡大後も座席占有率は依然高い状態にあり、一部路線では、観光目的の米国人が航空座席を確保しにくい状態となっている。

## ◆カナダ

### 航空座席供給量の減少、円の高止まりなどにより、訪日客が減少

2月： 10,300人（前年同月比10.3%減、1,200人減）

1～2月： 21,100人（前年同期比6.7%減、1,500人減）

本年2月の訪日客数は、これまで2月として過去最高を記録していた2008年（14,046人）と比べ、約3,700人少なかった。月別では、2010年10月以降、5か月連続の前年同月比減となった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2008年1月～2月（28,019人）と比べ、約6,900人少なかった。

参考： 2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第5位）

2008年：14,046人、2007年：12,196人、2005年：11,777人、2010年：11,484人、2011年：10,300人

参考： 1月～2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第8位）

2008年：28,019人、2007年：26,030人、2005年：24,868人、2006年：24,106人、2010年：22,616人、2004年：22,472人、2009年：22,368人、2011年：21,100人

### [要因]

- 昨年10月に、日加間の主要航空路線の一部で航空機材が小型化され、航空座席供給量が減少した。この影響で、日本を旅行目的地とするカナダ人が減少した

ほか、成田を経由してアジア諸都市へ向かうアジア系カナダ人（インド系、中国系など）の日本経由需要も減少した。更に本年 2 月には、旧正月期間を前後して、中国系カナダ人などによる里帰り需要が高まったが、日本経由需要の多くを取り込めなかったことも、訪日客の減少幅を拡大させる要因となった。

注： 日加間の航空便の縮小、航空座席数の減少

成田⇄バンクーバー 2010年10月1日以降、航空機材を小型化（日本航空）

成田⇄カルガリー 2010年3月28日から10月28日まで、週3便で新規の定期便を運航したが、10月29日以降運休（エア・カナダ）

- 円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。（2月：1カナダドル=83.5円）

- 一方、景気は依然として堅調で、実質所得が長期にわたって増加している。

注： カナダ統計局によると、2010年12月の平均週給は前年同月比4.5%増で、27か月連続の実質増収となった。

注： カナダ統計局によると、実質経済成長率（GDP、年率換算）は、2010年第1四半期が前年同期比5.5%増、第2四半期が同2.2%増、第3四半期が同1.8%増、第4四半期が同3.3%増であった。

- ビジット・ジャパン事業の一環として、大手流通網と連携し、カナダ国内の約400の店舗で訪日旅行商品の販売を継続している。

## ◆英国

### 景気の低迷、円の高止まりなどにより、訪日客が減少

2月： 14,100人（前年同月比9.8%減、1,500人減）

1～2月： 27,400人（前年同期比1.8%減、500人減）

本年2月の訪日客数は、これまで2月として過去最高を記録していた2005年（17,644人）と比べ、約3,500人少なかった。月別では、2010年12月以来、2か月ぶりの前年同月比減となった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2005年1月～2月（35,977人）と比べ、約8,600人少なかった。

参考： 2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第10位）

2005年：17,644人、2008年：16,338人、2002年：16,173人、2007年：15,941人、2004年：15,900人、  
2010年：15,630人、2006年：14,494人、2003年：14,308人、2000年：14,146人、2011年：14,100人

参考： 1月～2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第12位）

2005年：35,977人、2004年：34,924人、2007年：33,061人、2006年：32,656人、2002年：32,356人、  
2008年：31,536人、2003年：31,054人、2001年：30,539人、2000年：29,434人、1998年：28,058人、  
2010年：27,891人、2011年：27,400人

### [要因]

- 経済の回復が遅れている。

注： 英国国家統計局によると、2010年第4四半期のGDP（速報値）は前期比0.6%減となった。

- 円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。（2月：1英ポンド=133.1円）

- 一方、昨年9月から本年3月まで、ビジット・ジャパン事業の広告（新聞、雑誌、及びそれらのウェブサイト）を展開した。

- 昨年9月から本年3月までの間、航空各社が日英間の直行便、経由便を対象に割安運賃を設定している。JNTOと航空各社は共同で割安運賃を宣伝し、訪日旅

行需要を下支えした。

- 日英間の航空便が本年2月に拡充された。

注： 日英間の航空便の拡大

羽田⇄ロンドン 2011年2月19日、週5便で新規就航（ブリティッシュ・エアウェイズ）

## ◆フランス

訪日旅行の宣伝効果、航空便の拡大、経済の上向き傾向などを背景に、訪日客が増加

2月： 9,000人（前年同月比3.4%増、300人増）

1～2月： 18,300人（前年同期比8.2%増、1,400人増）

本年2月の訪日客数は、これまで2月として過去最高を記録していた2008年（9,205人）と比べ、約200人少なかった。月別では、2010年5月以降、10か月連続の前年同月比増となった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2008年1月～2月（18,600人）と比べ、約300人少なかった。

参考： 2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第2位）

2008年：9,205人、2011年：9,000人

参考： 1月～2月の訪日客数（年別で多い順、2011年は第2位）

2008年：18,600人、2011年：18,300人

### [要因]

- 本年度に通年で、ビジット・ジャパン事業の広告（新聞、雑誌）や記事掲載（テレビ、雑誌）などを展開した。
- 日仏間の航空便が昨年10月に拡充された。同便を広報するため、昨年11月に、日本航空では航空券が当たるキャンペーンを展開した。それと共に、JNTOと日本航空が共同で、同便に関する懸賞広告を展開した。

注： 日仏間の航空便の拡大

羽田⇄パリ 2010年10月31日、週7便で新規就航（日本航空）

- 経済が緩やかながら回復傾向にある。

注： フランス国立統計経済研究所によると、フランスの経済成長率は、2010年第1四半期が前期比0.3%増、第2四半期が同0.6%増、第3四半期が同0.3%増、第4四半期が同0.3%増と、緩やかな回復を示している。

- 一方、円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。（2月：1ユーロ=112.7円）

## ◆ドイツ

日独間の航空座席供給量の増加、景気的好調などにより、訪日客が増加

2月： 8,600人（前年同月比17.9%増、1,300人増）

1～2月： 16,300人（前年同期比14.9%増、2,100人増）

本年2月の訪日客数は、これまで2月として過去最高を記録していた2008年（9,421人）と比べ、約800人少なかった。月別では、2010年5月以降、10か月連続の前年



同月比増となった。また、本年1月～2月累計の訪日客数は、これまで過去最高を記録していた2008年1月～2月(17,715人)と比べ、約1,400人少なかった。

参考： 2月の訪日客数(年別で多い順、2011年は第2位)

2008年：9,421人、2011年：8,600人

参考： 1月～2月の訪日客数(年別で多い順、2011年は第2位)

2008年：17,715人、2011年：16,300人

## [要因]

- 日独間の航空座席供給量が、昨年6月以降拡大している。これに伴い、航空券代が割安になり、低価格ツアーが出現している。

注： 日独間の航空便の拡大

成田⇄フランクフルト 2010年6月11日以降、週7便のうち週3便の航空機材を大型化(ルフトハンザ航空)

また、2010年8月2日以降、週7便全便を大型機材で運航(ルフトハンザ航空)

成田⇄ミュンヘン 2010年7月1日、週7便で新規就航(全日空)

- ユーロ安によりドイツからの輸出が伸びており、景気が好調である。

注： ドイツ連邦統計局によると、2011年1月の輸出額は前年同月比24.2%増の785億ユーロとなった。11か月連続の二桁増を記録した。

注： ドイツ連邦統計局によると、経済成長率(実質GDP、季節調整済み)は、2010年第1四半期が前期比0.6%増、第2四半期が同2.2%増、第3四半期が同0.7%増、第4四半期が同0.4%増であった。

注： ドイツ連邦統計局によると、2011年2月の失業者数は、前年同月比8.9%減の331万7千人となった。

- 一方、円の高止まりにより、消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。(2月：1ユーロ=112.7円)

# 2010年12月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)

Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Dec. 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 12月 Dec.	2010年 12月 Dec.	伸率 % Change	2009年 12月 Dec.	2010年 12月 Dec.	伸率 % Change	2009年 12月 Dec.	2010年 12月 Dec.	伸率 % Change	2009年 12月 Dec.	2010年 12月 Dec.	伸率 % Change
総数	Grand Total	626,896	648,380	3.4	493,985	506,299	2.5	88,520	96,523	9.0	44,391	45,558	2.6
アジア	Asia Total	467,392	493,299	5.5	374,861	393,124	4.9	59,092	65,037	10.1	33,439	35,138	5.1
韓国	South Korea	178,027	202,508	13.8	143,894	166,676	15.8	25,841	27,387	6.0	8,292	8,445	1.8
台湾	Taiwan	78,631	81,477	3.6	70,324	72,186	2.6	6,845	7,583	10.8	1,462	1,708	16.8
中国	China	62,527	60,493	-3.3	32,003	27,050	-15.5	14,623	16,714	14.3	15,901	16,729	5.2
香港	Hong Kong	50,752	42,622	-16.0	48,511	40,213	-17.1	2,015	2,149	6.7	226	260	15.0
タイ	Thailand	16,686	19,370	16.1	14,130	16,462	16.5	1,617	1,898	17.4	939	1,010	7.6
シンガポール	Singapore	34,924	36,827	5.4	33,371	34,985	4.8	1,362	1,685	23.7	191	157	-17.8
マレーシア	Malaysia	14,781	17,451	18.1	12,774	15,375	20.4	1,487	1,609	8.2	520	467	-10.2
フィリピン	Philippines	5,865	6,339	8.1	4,137	4,547	9.9	690	749	8.6	1,038	1,043	0.5
インドネシア	Indonesia	9,902	11,124	12.3	8,298	9,226	11.2	784	1,086	38.5	820	812	-1.0
インド	India	4,195	4,292	2.3	1,420	1,270	-10.6	1,592	1,874	17.7	1,183	1,148	-3.0
ベトナム	Vietnam	2,488	2,833	13.9	1,023	961	-6.1	525	653	24.4	940	1,219	29.7
イスラエル	Israel	584	521	-10.8	265	219	-17.4	296	269	-9.1	23	33	43.5
その他アジア	Asia Unclassified	8,030	7,442	-7.3	4,711	3,954	-16.1	1,415	1,381	-2.4	1,904	2,107	10.7
ヨーロッパ	Europe Total	57,320	54,862	-4.3	39,980	36,853	-7.8	12,840	13,760	7.2	4,500	4,249	-5.6
英国	United Kingdom	13,767	12,655	-8.1	9,783	8,724	-10.8	2,898	3,022	4.3	1,086	909	-16.3
フランス	France	9,905	10,168	2.7	6,941	7,031	1.3	2,146	2,248	4.8	818	889	8.7
ドイツ	Germany	6,835	7,405	8.3	3,706	3,967	7.0	2,664	2,972	11.6	465	466	0.2
イタリア	Italy	4,827	4,238	-12.2	3,710	3,251	-12.4	775	787	1.5	342	200	-41.5
ロシア	Russia	3,667	3,696	0.8	2,543	2,448	-3.7	656	739	12.7	468	509	8.8
スペイン	Spain	2,964	2,199	-25.8	2,585	1,824	-29.4	255	264	3.5	124	111	-10.5
オランダ	Netherlands	2,447	2,196	-10.3	1,686	1,426	-15.4	669	675	0.9	92	95	3.3
スウェーデン	Sweden	1,913	1,826	-4.5	1,287	1,192	-7.4	517	528	2.1	109	106	-2.8
スイス	Switzerland	1,479	1,520	2.8	1,091	1,072	-1.7	323	376	16.4	65	72	10.8
フィンランド	Finland	1,294	1,175	-9.2	1,020	885	-13.2	225	231	2.7	49	59	20.4
ベルギー	Belgium	920	877	-4.7	536	458	-14.6	330	356	7.9	54	63	16.7
オーストリア	Austria	864	932	7.9	542	570	5.2	231	265	14.7	91	97	6.6
デンマーク	Denmark	784	777	-0.9	500	499	-0.2	249	248	-0.4	35	30	-14.3
アイルランド	Ireland	816	764	-6.4	546	458	-16.1	169	214	26.6	101	92	-8.9
ノルウェー	Norway	727	591	-18.7	540	422	-21.9	152	144	-5.3	35	25	-28.6
ポルトガル	Portugal	911	721	-20.9	858	636	-25.9	43	72	67.4	10	13	30.0
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	3,200	3,122	-2.4	2,106	1,990	-5.5	538	619	15.1	556	513	-7.7
アフリカ	Africa Total	1,524	1,493	-2.0	610	626	2.6	395	348	-11.9	519	519	0.0
北アメリカ	North America Total	70,940	67,964	-4.2	52,487	48,905	-6.8	13,987	14,835	6.1	4,466	4,224	-5.4
米国	U.S.A.	55,608	54,003	-2.9	39,249	37,208	-5.2	12,729	13,328	4.7	3,630	3,467	-4.5
カナダ	Canada	13,342	12,273	-8.0	11,556	10,346	-10.5	1,108	1,303	17.6	678	624	-8.0
メキシコ	Mexico	1,657	1,344	-18.9	1,490	1,159	-22.2	101	130	28.7	66	55	-16.7
その他北アメリカ	North America Unclassified	333	344	3.3	192	192	0.0	49	74	51.0	92	78	-15.2
南アメリカ	South America Total	2,260	2,819	24.7	1,652	2,113	27.9	351	395	12.5	257	311	21.0
ブラジル	Brazil	1,244	1,837	47.7	929	1,403	51.0	201	273	35.8	114	161	41.2
その他南アメリカ	South America Unclassified	1,016	982	-3.3	723	710	-1.8	150	122	-18.7	143	150	4.9
オセアニア	Oceania Total	27,384	27,890	1.8	24,338	24,644	1.3	1,849	2,145	16.0	1,197	1,101	-8.0
豪州	Australia	24,243	24,815	2.4	21,750	22,181	2.0	1,545	1,788	15.7	948	846	-10.8
ニュージーランド	New Zealand	2,996	2,901	-3.2	2,516	2,375	-5.6	280	315	12.5	200	211	5.5
その他オセアニア	Oceania Unclassified	145	174	20.0	72	88	22.2	24	42	75.0	49	44	-10.2
無国籍・その他	Stateless	76	53	-30.3	57	34	-40.4	6	3	-50.0	13	16	23.1

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に出国した通過客（一時上陸客）を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

# 2010年1月～12月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)

Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.-Dec. 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 1月～12月 Jan.-Dec.	2010年 1月～12月 Jan.-Dec.	伸率 % Change	2009年 1月～12月 Jan.-Dec.	2010年 1月～12月 Jan.-Dec.	伸率 % Change	2009年 1月～12月 Jan.-Dec.	2010年 1月～12月 Jan.-Dec.	伸率 % Change	2009年 1月～12月 Jan.-Dec.	2010年 1月～12月 Jan.-Dec.	伸率 % Change
総数	Grand Total	6,789,658	8,611,175	26.8	4,759,833	6,361,974	33.7	1,192,622	1,394,586	16.9	837,203	854,615	2.1
アジア	Asia Total	4,814,001	6,528,432	35.6	3,445,035	4,996,418	45.0	721,989	865,195	19.8	646,977	666,819	3.1
韓国	South Korea	1,586,772	2,439,816	53.8	1,153,935	1,963,002	70.1	291,639	334,592	14.7	141,198	142,222	0.7
台湾	Taiwan	1,024,292	1,268,278	23.8	912,982	1,139,339	24.8	80,034	95,159	18.9	31,276	33,780	8.0
中国	China	1,006,085	1,412,875	40.4	481,696	831,652	72.7	181,976	230,597	26.7	342,413	350,626	2.4
香港	Hong Kong	449,568	508,691	13.2	418,169	473,031	13.1	26,994	30,949	14.7	4,405	4,711	6.9
タイ	Thailand	177,541	214,881	21.0	135,903	165,901	22.1	24,816	30,661	23.6	16,822	18,319	8.9
シンガポール	Singapore	145,224	180,960	24.6	121,493	151,580	24.8	21,075	26,590	26.2	2,656	2,790	5.0
マレーシア	Malaysia	89,509	114,519	27.9	60,356	80,308	33.1	20,131	24,974	24.1	9,022	9,237	2.4
フィリピン	Philippines	71,485	77,377	8.2	38,107	43,298	13.6	12,840	14,165	10.3	20,538	19,914	-3.0
インドネシア	Indonesia	63,617	80,632	26.7	41,471	53,195	28.3	9,759	12,943	32.6	12,387	14,494	17.0
インド	India	58,918	66,819	13.4	20,310	20,929	3.0	21,844	28,917	32.4	16,764	16,973	1.2
ベトナム	Vietnam	34,221	41,862	22.3	10,062	13,224	31.4	7,395	9,031	22.1	16,764	19,607	17.0
イスラエル	Israel	12,205	14,189	16.3	7,141	8,970	25.6	4,493	4,548	1.2	571	671	17.5
その他アジア	Asia Unclassified	94,564	107,533	13.7	43,410	51,989	19.8	18,993	22,069	16.2	32,161	33,475	4.1
ヨーロッパ	Europe Total	800,085	853,166	6.6	502,495	529,917	5.5	218,086	244,482	12.1	79,504	78,767	-0.9
英国	United Kingdom	181,460	184,045	1.4	112,958	110,995	-1.7	49,973	54,715	9.5	18,529	18,335	-1.0
フランス	France	141,251	151,011	6.9	94,640	99,500	5.1	32,127	37,364	16.3	14,484	14,147	-2.3
ドイツ	Germany	110,692	124,360	12.3	55,856	62,384	11.7	45,251	52,548	16.1	9,585	9,428	-1.6
イタリア	Italy	59,607	62,394	4.7	41,112	42,746	4.0	14,376	15,595	8.5	4,119	4,053	-1.6
ロシア	Russia	46,952	51,457	9.6	28,942	32,024	10.6	10,181	12,021	18.1	7,829	7,412	-5.3
スペイン	Spain	42,484	44,076	3.7	35,368	36,146	2.2	4,746	5,478	15.4	2,370	2,452	3.5
オランダ	Netherlands	31,186	32,837	5.3	18,447	19,881	7.8	10,886	11,306	3.9	1,853	1,650	-11.0
スウェーデン	Sweden	26,384	29,188	10.6	14,484	16,352	12.9	9,595	10,305	7.4	2,305	2,531	9.8
スイス	Switzerland	23,091	26,005	12.6	15,657	18,092	15.6	6,169	6,588	6.8	1,265	1,325	4.7
フィンランド	Finland	17,797	16,960	-4.7	12,866	11,834	-8.0	3,901	4,092	4.9	1,030	1,034	0.4
ベルギー	Belgium	13,899	15,981	15.0	7,820	9,034	15.5	5,068	5,854	15.5	1,011	1,093	8.1
オーストリア	Austria	13,684	14,440	5.5	8,219	8,632	5.0	3,982	4,313	8.3	1,483	1,495	0.8
デンマーク	Denmark	13,116	14,606	11.4	7,583	8,703	14.8	4,815	5,211	8.2	718	692	-3.6
アイルランド	Ireland	10,450	10,738	2.8	5,904	5,817	-1.5	3,111	3,566	14.6	1,435	1,355	-5.6
ノルウェー	Norway	9,855	10,302	4.5	6,178	6,401	3.6	3,086	3,205	3.9	591	696	17.8
ポルトガル	Portugal	8,463	10,313	21.9	7,078	8,825	24.7	1,007	1,129	12.1	378	359	-5.0
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	49,714	54,453	9.5	29,383	32,551	10.8	9,812	11,192	14.1	10,519	10,710	1.8
アフリカ	Africa Total	20,621	22,665	9.9	6,922	7,599	9.8	6,045	6,667	10.3	7,654	8,399	9.7
北アメリカ	North America Total	874,617	905,896	3.6	589,153	596,694	1.3	206,680	232,899	12.7	78,784	76,303	-3.1
米国	U.S.A.	699,919	727,234	3.9	451,267	457,247	1.3	184,878	208,232	12.6	63,774	61,755	-3.2
カナダ	Canada	152,756	153,303	0.4	122,215	121,900	-0.3	18,570	20,289	9.3	11,971	11,114	-7.2
メキシコ	Mexico	16,454	19,248	17.0	13,262	14,763	11.3	1,927	2,864	48.6	1,265	1,621	28.1
その他北アメリカ	North America Unclassified	5,488	6,111	11.4	2,409	2,784	15.6	1,305	1,514	16.0	1,774	1,813	2.2
南アメリカ	South America Total	33,481	39,481	17.9	20,540	24,830	20.9	6,595	8,046	22.0	6,346	6,605	4.1
ブラジル	Brazil	16,899	21,393	26.6	10,145	13,460	32.7	3,710	4,732	27.5	3,044	3,201	5.2
その他南アメリカ	South America Unclassified	16,582	18,088	9.1	10,395	11,370	9.4	2,885	3,314	14.9	3,302	3,404	3.1
オセアニア	Oceania Total	246,213	260,872	6.0	195,177	206,028	5.6	33,181	37,257	12.3	17,855	17,587	-1.5
豪州	Australia	211,659	225,751	6.7	171,579	182,420	6.3	27,124	30,653	13.0	12,956	12,678	-2.1
ニュージーランド	New Zealand	31,567	32,061	1.6	22,372	22,437	0.3	5,547	5,933	7.0	3,648	3,691	1.2
その他オセアニア	Oceania Unclassified	2,987	3,060	2.4	1,226	1,171	-4.5	510	671	31.6	1,251	1,218	-2.6
無国籍・その他	Stateless	640	663	3.6	511	488	-4.5	46	40	-13.0	83	135	62.7

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客(一時上陸客)を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

## 2010年 年齢層 / 性別 出国日本人数

Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010

	1月	伸率	2月	伸率	3月	伸率	4月	伸率	5月	伸率	6月	伸率	7月	伸率	8月	伸率	9月	伸率	10月	伸率	11月	伸率	12月	伸率	累計	伸率	構成比
	Jan.	Chg %	Feb.	Chg %	Mar.	Chg %	Apr.	Chg %	May	Chg %	June	Chg %	July	Chg %	Aug.	Chg %	Sept.	Chg %	Oct.	Chg %	Nov.	Chg %	Dec.	Chg %	Cumulative	Chg %	Share %
総数 (Total)	1,264,299	7.8	1,289,825	-5.1	1,563,113	10.2	1,212,959	0.9	1,262,453	21.8	1,312,608	38.5	1,405,335	10.1	1,642,240	8.3	1,541,041	-3.1	1,437,105	5.3	1,397,424	9.2	1,308,822	2.1	16,637,224	7.7	100.00
男性 (Male)	701,815	11.7	678,099	-4.4	822,533	11.9	686,726	7.2	707,363	29.3	750,992	37.0	762,964	11.5	852,352	9.6	818,587	1.8	797,761	7.9	795,411	10.3	712,426	4.5	9,087,029	10.6	54.62
0~4	9,760	-8.2	7,870	8.7	8,811	4.5	9,697	-5.8	8,811	8.6	8,684	24.5	13,788	-2.5	15,589	-7.3	11,762	-12.5	9,717	-0.6	8,809	10.4	11,932	3.5	125,230	-0.1	0.75
5~9	11,305	-9.6	6,614	7.4	14,088	1.4	10,285	-8.8	6,140	-15.5	5,427	19.7	23,618	-0.4	32,619	-5.7	6,099	-24.9	6,336	1.5	5,137	1.9	13,565	5.3	141,233	-3.4	0.85
10~14	9,902	-5.5	4,740	7.8	20,330	9.1	8,537	-11.7	4,030	-21.8	3,126	28.7	23,209	14.2	41,738	2.1	3,446	-25.8	4,891	11.8	3,359	4.0	13,796	1.4	141,104	2.4	0.85
15~19	10,331	-18.4	11,586	0.3	32,441	8.7	6,281	-6.7	6,156	83.1	7,347	139.0	17,643	57.6	30,448	9.7	9,932	-20.7	21,138	18.2	20,807	11.5	19,688	-19.0	193,798	7.9	1.16
20~24	22,315	-0.9	58,892	-9.5	67,459	-4.3	11,810	-8.5	14,243	26.9	15,581	38.6	16,989	14.3	44,290	13.7	43,434	-3.6	22,047	4.9	23,882	0.0	24,424	2.2	365,366	1.2	2.20
25~29	42,718	3.2	50,057	-8.4	54,747	1.5	41,649	-2.4	46,776	21.6	49,016	37.9	47,229	13.0	53,967	8.5	63,960	0.4	57,311	3.8	56,449	5.5	48,803	4.8	612,682	6.1	3.68
30~34	62,879	6.6	58,977	-6.6	62,420	9.5	62,755	3.3	65,976	27.8	71,510	38.4	66,637	14.0	67,446	10.8	83,182	3.7	77,161	6.0	75,254	10.1	64,091	6.8	818,288	10.0	4.92
35~39	79,841	10.5	70,281	-6.0	79,350	12.5	78,843	9.0	81,276	35.2	89,228	40.7	85,622	14.1	87,646	11.5	96,184	8.2	93,045	10.6	91,331	12.3	81,072	7.1	1,013,719	13.0	6.09
40~44	83,318	14.0	71,979	-3.5	86,279	14.8	81,554	12.0	82,500	37.7	89,098	36.5	92,089	14.4	100,086	12.8	94,138	9.0	93,660	12.0	93,775	13.3	87,897	8.9	1,056,373	14.4	6.35
45~49	81,900	18.5	71,090	0.9	89,112	19.5	81,234	18.1	82,450	44.7	87,571	39.7	90,735	17.8	102,356	18.7	92,115	11.8	92,833	16.1	93,842	17.3	86,728	13.9	1,051,966	18.9	6.32
50~54	71,413	15.6	63,691	-2.8	76,481	16.2	69,668	14.6	72,374	38.1	76,597	36.1	76,614	14.3	85,222	15.6	81,790	7.7	81,485	13.1	82,609	13.9	73,159	9.4	911,103	15.2	5.48
55~59	65,148	9.2	59,361	-9.8	67,618	9.0	64,679	5.0	66,127	21.7	69,988	29.0	68,054	4.4	70,049	5.8	73,562	-2.7	73,242	3.6	75,020	6.3	63,056	-1.0	815,904	6.0	4.90
60~64	73,669	21.3	69,312	-1.1	77,118	20.6	76,403	9.8	78,053	24.9	82,624	37.9	71,611	8.8	64,112	8.7	80,408	0.2	80,630	6.0	82,381	13.0	64,995	3.1	901,316	12.1	5.42
65~69	41,515	18.5	39,981	-6.7	44,446	17.2	44,175	1.9	47,238	16.6	49,534	28.8	37,310	-2.4	30,864	0.0	42,380	-10.3	44,867	-3.1	45,036	2.1	32,299	-7.5	499,645	4.1	3.00
70~	35,801	30.6	33,668	1.6	41,833	27.4	39,156	5.2	45,213	29.1	45,661	42.3	31,816	2.0	25,920	4.5	36,195	-8.3	39,398	1.1	37,720	4.5	26,921	-3.6	439,302	10.9	2.64
不詳 (Unknown)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0.00
女性 (Female)	562,484	3.4	611,726	-5.9	740,580	8.3	526,233	-6.2	555,090	13.4	561,616	40.5	642,371	8.5	789,888	6.9	722,454	-8.2	639,344	2.2	602,013	7.8	596,396	-0.5	7,550,195	4.4	45.38
0~4	9,211	-11.6	7,611	8.8	8,413	3.5	9,413	-5.8	8,550	4.9	8,266	21.9	13,137	-5.0	15,092	-7.6	11,136	-13.0	9,538	-0.8	8,592	10.3	11,843	6.4	120,802	-0.9	0.73
5~9	11,121	-7.4	6,413	3.2	13,848	3.3	9,928	-9.0	6,043	-13.3	5,440	17.9	23,473	0.4	31,920	-6.8	6,021	-25.6	6,460	1.2	5,019	-2.6	13,144	4.1	138,830	-3.6	0.83
10~14	9,702	-7.6	4,588	5.7	20,776	10.0	8,806	-10.9	4,443	-21.6	3,443	39.8	25,846	16.7	43,265	3.0	3,630	-30.9	5,645	11.0	3,669	1.9	13,563	7.2	147,376	3.4	0.89
15~19	14,068	-10.6	17,863	3.0	50,897	10.2	9,108	-11.0	7,956	49.2	9,278	120.4	32,342	69.4	49,886	7.7	19,422	-22.3	26,039	8.7	23,033	13.5	27,657	-9.8	287,549	8.8	1.73
20~24	53,220	1.9	135,710	-4.5	127,557	5.1	25,783	-11.7	28,657	13.9	30,694	36.7	38,165	6.6	89,470	8.3	94,834	-9.7	48,874	-4.1	49,641	-0.1	47,082	-4.1	769,687	0.5	4.63
25~29	70,814	0.2	77,461	-9.4	73,249	1.7	62,596	-7.9	69,817	11.3	72,368	36.3	78,607	6.0	87,030	5.8	110,290	-7.8	89,728	-1.4	83,121	3.7	72,628	-1.6	947,709	1.6	5.70
30~34	65,235	-2.7	61,223	-10.7	59,187	2.3	60,246	-8.2	61,191	7.0	64,250	32.1	67,977	2.4	70,651	5.2	91,019	-5.6	73,151	-1.7	68,766	6.9	65,443	-0.8	808,339	1.1	4.86
35~39	57,580	-0.8	48,220	-9.1	54,066	5.2	51,008	-7.4	50,044	6.8	50,869	35.0	64,958	6.8	75,125	7.7	69,360	-3.7	57,504	0.1	55,401	10.9	61,835	2.7	695,970	3.5	4.18
40~44	43,409	1.5	35,092	-6.6	49,458	8.6	39,010	-5.3	37,056	10.1	36,536	35.9	55,409	12.2	74,898	15.0	47,784	-0.7	42,461	6.4	40,425	13.4	51,886	7.5	553,424	7.7	3.33
45~49	36,707	5.4	32,579	-6.4	49,763	9.8	34,822	-3.2	34,511	15.5	35,071	41.0	46,933	16.1	67,193	19.1	44,464	2.0	39,998	10.2	38,724	17.1	45,902	8.9	506,667	10.7	3.05
50~54	37,514	3.1	36,656	-11.8	48,644	6.2	37,090	-6.7	39,830	11.3	40,244	41.5	42,834	8.2	54,673	12.2	49,261	-5.8	45,227	6.4	43,921	10.6	43,964	1.7	519,858	5.3	3.12
55~59	42,961	3.4	41,944	-12.1	49,426	5.3	46,613	-9.2	51,097	9.9	50,721	37.4	44,679	1.3	44,226	1.9	52,401	-13.3	53,092	0.1	51,393	5.5	43,848	-6.6	572,401	0.9	3.44
60~64	52,286	21.2	50,024	1.9	59,174	22.9	60,544	0.8	69,084	23.1	69,764	52.8	50,863	8.2	39,741	4.9	58,646	-7.9	65,612	8.9	62,247	13.4	46,761	-2.6	684,746	11.5	4.12
65~69	31,850	18.0	30,257	-2.6	38,910	17.7	37,895	-6.3	45,939	20.6	45,675	44.2	30,149	-0.8	23,140	-2.6	33,801	-16.3	40,587	0.3	36,643	1.4	26,385	-11.0	421,231	4.8	2.53
70~	26,806	22.5	26,085	7.7	37,212	24.0	33,371	0.6	40,872	30.3	38,997	53.2	26,999	6.7	23,578	3.6	30,385	-10.4	35,428	4.3	31,418	7.8	24,455	-3.4	375,606	11.6	2.26
不詳 (Unknown)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0.00

◆注：本資料を引用される際は、作成名・出典名の両方を明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to the compiler and source is mandatory.

作成：日本政府観光局(JNTO) / 出典：法務省

Compilation: Japan National Tourism Organization; Source: Ministry of Justice

2006年～2010年 各国・地域別 日本人訪問者数（日本から各国・地域への到着者数）

Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) from 2006 to 2010

訪問先	Destination	基準	2006年	Chg.%	2007年	Chg.%	2008年	Chg.%	2009年	Chg.%	2010年	Chg.%
中国	China	N F V	3,745,881	10.5	3,977,479	6.2	3,446,117	-13.4	3,317,459	-3.7	3,731,200	12.5
韓国	South Korea	N F V	2,338,921	-4.1	2,235,963	-4.4	2,378,102	6.4	3,053,311	28.4	3,023,009	-1.0
香港	Hong Kong	R F V	1,311,111	8.3	1,324,336	1.0	1,324,797	0.0	1,204,490	-9.1	1,316,618	9.3
台湾	Taiwan	R F V	1,161,489	3.3	1,166,380	0.4	1,086,691	-6.8	1,000,661	-7.9	1,080,153	7.9
タイ	Thailand	N F T	1,311,987	9.6	1,277,638	-2.6	1,153,868	-9.7	1,004,453	-12.9	984,763	-2.0
シンガポール	Singapore	R F V	594,406	1.0	594,514	0.0	571,040	-3.9	489,987	-14.2	528,817	7.9
インドネシア	Indonesia	R F T	419,213	-19.1	508,820	21.4	546,713	7.4	475,766	-13.0		
ベトナム	Vietnam	R F V	383,896	19.7	411,557	7.2	393,091	-4.5	359,231	-8.6	442,089	23.1
マレーシア	Malaysia	R F T	354,213	4.2	367,567	3.8	433,462	17.9	395,746	-8.7	415,881	5.1
マカオ	Macau	R F V	220,190	30.2	299,403	36.0	366,920	22.6	379,241	3.4	413,507	9.0
フィリピン	Philippines	R F T	421,808	1.5	395,012	-6.4	359,306	-9.0	324,980	-9.6	358,744	10.4
カンボジア	Cambodia	R F V	158,353	14.9	161,973	2.3	163,806	1.1	146,286	-10.7	151,795	3.8
インド	India	N F T	119,292	15.7	145,538	22.0	145,352	-0.1	124,219	-14.5		
モルジブ	Maldives	N F T	39,528	69.9	41,121	4.0	38,193	-7.1	36,641	-4.1	38,791	5.9
ラオス	Laos	N F V	23,147	2.4	29,770	28.6	31,569	6.0	28,081	-11.0		
ネパール	Nepal	N F T	22,242	21.9	27,058	21.7	23,383	-13.6	22,445	-4.0		
ミャンマー	Myanmar	N F T	18,945	-3.3	15,623	-17.5	10,881	-30.4	13,809	26.9	16,186	17.2
モンゴル	Mongolia	N F V	16,909	27.8	17,307	2.4	15,036	-13.1	11,496	-23.5	14,369	25.0
スリランカ	Sri Lanka	R F T	16,189	-5.6	14,274	-11.8	10,075	-29.4	10,926	8.4	14,352	31.4
パキスタン	Pakistan	N F T	14,343	1.5	11,025	-23.1	8,294	-24.8	6,705	-19.2		
バングラデシュ	Bangladesh	N F T	4,370	-30.3	5,851	33.9						
グアム	Guam	R F T	952,687	-0.3	931,079	-2.3	850,034	-8.7	825,129	-2.9	893,667	8.3
豪州	Australia	R F V	651,070	-5.0	573,045	-12.0	457,232	-20.2	355,456	-22.3	398,188	12.0
北マリアナ諸島	Northern Mariana Islands	N F V	269,780	-23.3	200,168	-25.8	213,299	6.6	191,111	-10.4	185,032	-3.2
ニュージーランド	New Zealand	R F V	136,401	-12.0	121,652	-10.8	102,482	-15.8	78,426	-23.5	87,735	11.9
パラオ	Palau	R F V	26,892	2.3	29,198	8.6	30,018	2.8	26,688	-11.1	29,318	9.9
ニューカレドニア	New Caledonia	R F T	29,833	-5.2	26,755	-10.3	20,225	-24.4	18,926	-6.4	18,534	-2.1
タヒチ	Tahiti	R F T	21,739	-1.1	23,240	6.9	18,769	-19.2	16,353	-12.9	13,761	-15.9
フィジー	Fiji	R F T	24,369	-11.0	22,719	-6.8	21,639	-4.8	14,745	-31.9		
トルコ	Turkey	N F V	125,755	7.5	168,852	34.3	149,731	-11.3	147,641	-1.4	195,404	32.4
エジプト	Egypt	N F V	87,939	18.1	129,590	47.4	108,225	-16.5	92,409	-14.6	126,393	36.8
アラブ首長国連邦	U.A.E.	N.A.	N.A.	-	N.A.	-	N.A.	-	N.A.	-		
バーレーン	Bahrain	N F V	17,050	20.4	17,979	5.4						
モロッコ	Morocco	N F T	18,255	7.1	16,902	-7.4	15,607	-7.7				
イスラエル	Israel	R F T	9,424	13.1	10,676	13.3	14,506	35.9	9,800	-32.4	13,500	37.8
ヨルダン	Jordan	N F V	10,551	12.0	12,532	18.8	13,492	7.7	12,752	-5.5		
アルメニア	Armenia	R F T	8,125	5.8	10,150	24.9	11,110	9.5				
チュニジア	Tunisia	N F T	10,847	15.0	11,943	10.1	11,206	-6.2	11,073	-1.2		
シリア	Syria	N F V	5,841	-13.0	6,958	19.1	8,325	19.6	8,907	7.0		
オマーン	Oman	N H A T	6,796	-7.5	7,341	8.0	9,380	27.8	8,513	-9.2		
サウジアラビア	Saudi Arabia	N F T	9,850	-3.6	12,438	26.3	14,590	17.3	6,539	-55.2		
クウェート	Kuwait	N F V	7,211	-14.7	6,551	-9.2	6,215	-5.1				
カザフスタン	Kazakhstan	R F T	4,222	33.1	5,223	23.7	5,013	-4.0				
南アフリカ共和国	South Africa	R F V	31,989	17.2	31,855	-0.4	27,621	-13.3	20,513	-25.7	27,577	34.4
ナイジェリア	Nigeria	N F V	13,671	10.0	23,475	71.7	26,087	11.1				
ジンバブエ	Zimbabwe	R F V	12,124	15.7	12,949	6.8	14,803	14.3				
ケニア	Kenya	R F V	14,655	-	12,728	-13.1	7,411	-41.8	10,150	37.0		
マダガスカル	Madagascar	N F T	6,697	12.5	7,397	10.5	7,500	1.4				
フランス	France	R F T	696,000	4.5	698,000	0.3	674,000	-3.4				
ドイツ	Germany	R A A T	759,899	4.1	661,792	-12.9	597,655	-9.7	537,984	-10.0		
スイス	Switzerland	R H A T	347,299	3.6	324,554	-6.5	277,657	-14.4	275,505	-0.8	297,562	8.0
イタリア	Italy	N F T	323,451	15.0	320,681	-0.9	283,819	-11.5				
英国	U.K.	R F V	341,932	3.0	307,633	-10.0	238,910	-22.3	235,000	-1.6		
スペイン	Spain	R F T	255,310	41.0	346,048	35.5	237,495	-31.4	228,574	-3.8		
オーストリア	Austria	R A A T	267,909	-3.9	229,347	-14.4	208,150	-9.2	198,751	-4.5		
クロアチア	Croatia	R A A T	64,751	97.7	86,404	33.4	143,704	66.3	163,400	13.7		
チェコ	Czech Republic	N A A T	145,804	-5.3	136,587	-6.3	123,275	-9.7	114,777	-6.9		
ベルギー	Belgium	R A A T	110,076	-1.7	109,902	-0.2	100,712	-8.4				
オランダ	Netherlands	R H A T	141,700	-9.7	128,800	-9.1	114,400	-11.2	99,300	-13.2		
ハンガリー	Hungary	N A A T	102,168	-8.9	94,894	-7.1	75,261	-20.7				
ロシア	Russia	N F V	97,648	11.4	83,621	-14.4	86,237	3.1	74,159	-14.0		
フィンランド	Finland	R A A T	78,940	12.1	82,473	4.5	80,180	-2.8	65,925	-17.8		
ポルトガル	Portugal	R A A T	76,821	-22.9	66,446	-13.5	63,486	-4.5	58,400	-8.0		
スウェーデン	Sweden	R A A T	56,006	-0.9	51,771	-7.6	49,745	-3.9				
ポーランド	Poland	N F V	40,926	3.7	47,532	16.1	42,000	-11.6				
スロベニア	Slovenia	N A A T	19,880	63.6	24,506	23.3	38,795	58.3	48,182	24.2	40,428	-16.1
ノルウェー	Norway	N F T	37,000	-9.8	32,000	-13.5	30,000	-6.3				
デンマーク	Denmark	R A A T	33,762	-15.5	30,780	-8.8	29,458	-4.3				
ルーマニア	Romania	R F V	14,185	3.3	15,512	9.4	13,095	-15.6				
アイスランド	Iceland	N A A T	12,704	-8.3	10,797	-15.0	11,205	3.8	11,991	7.0		
スロバキア	Slovakia	N A A T	15,878	10.9	13,496	-15.0	13,743	1.8	11,351	-17.4		
アイルランド	Ireland	R F T	19,000	0.0	16,000	-15.8	14,000	-12.5	11,000	-21.4		
ブルガリア	Bulgaria	R F V	11,833	5.0	12,154	2.7	9,830	-19.1	8,458	-14.0		
リトアニア	Lithuania	R A A T	8,833	-1.2	9,105	3.1	9,349	2.7	7,599	-18.7		
エストニア	Estonia	R A A T	8,093	0.3	6,799	-16.0	6,862	0.9	7,253	5.7		
ギリシャ	Greece	N F T	50,525	10.8	28,779	-43.0	10,926	-62.0	6,765	-38.1		
ラトビア	Latvia	R A A T	5,249	-8.4	6,065	15.5	6,043	-0.4				
ウクライナ	Ukraine	R F T	6,833	29.0	6,903	1.0	6,437	-6.8	5,439	-15.5		
モナコ	Monaco	N H A T	6,370	-17.0	6,444	1.2	6,017	-6.6	5,124	-14.8		
米国 (ハワイ州)	U.S.A. (Hawaii)	R F T	3,672,584	-5.4	3,531,489	-3.8	3,249,578	-8.0	2,918,268	-10.2		
カナダ	Canada	R F V	401,127	-9.2	343,451	-14.4	287,198	-16.4	205,639	-28.4	243,040	18.2
ブラジル	Brazil	R F T	74,638	9.7	63,381	-15.1	81,270	28.2	66,655	-18.0		
メキシコ	Mexico	N F T	68,981	4.9	71,857	4.2	69,797	-2.9	52,289	-25.1	66,164	26.5
ペルー	Peru	R F T	36,827	3.7	39,864	8.2	46,059	15.5				
アルゼンチン	Argentina	N F T	19,273	15.6								
チリ	Chile	N F T	13,230	-4.7	14,674	10.9	15,553	6.0	12,649	-18.7		
ボリビア	Bolivia	N H A T	7,505	3.9								
パナマ	Panama	R F V	4,237	13.4	5,689	34.3	6,950	22.2				
キューバ	Cuba	R F V	5,282	-17.6	6,647	25.8	5,550	-16.5				
エクアドル	Ecuador	N F V	4,002	-6.3	4,760	18.9	5,533	16.2				
コロンビア	Colombia	N F V	4,466	3.0	4,870	9.0	5,302	8.9				
グアテマラ	Guatemala	N F V	6,446	33.3	6,791	5.4	6,521	-4.0	5,110	-21.6		

作成：日本政府観光局(JNTO) / 出典：UNWTO, PATA, 各国政府観光局, 各国統計局

斜体：暫定値

Compilation: Japan National Tourism Organization; Source: UNWTO, PATA, National Tourism Offices and National Statistical Offices

◆備考 / Remarks: R: 居住地別統計 / Reported by residence N: 国籍別統計 / Reported by nationality  
 F: